

A7392

西武4000系 ワンマン改造車 4両セット

予価:17,000円(税別)

JANコード:128268 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

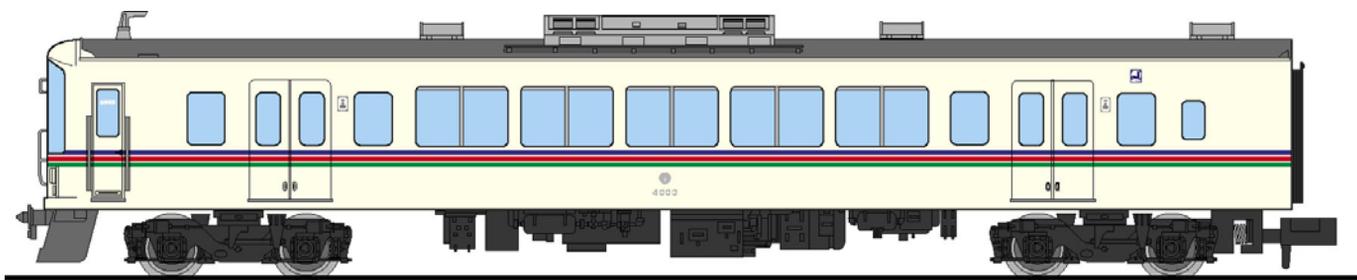
実車

西武鉄道では1988(昭和63)年、秩父線の飯能～西武秩父間の輸送改善および秩父鉄道線への直通運転用として4000系を登場させました。4000系は西武鉄道では初めての近郊型電車で、20m級片側2扉セミクロスシートの車体は普通鋼製で、前面形状は当時製造されていた通勤型車両2000系をベースに丸みを帯びた形状でまとめられました。車体色は白色を基本に赤・青・緑の帯を腰部に巻いた「ライオンズカラー」で、台車・制御器・電気機器類は当時廃車された101系のもをを活用する形で4両編成12本が1992(平成4)年までに順次製造されました。先頭車のうち奇数号車にはトイレ・自動販売機が設置されています。2002(平成14)年にはワンマン対応工事が行われ、運転台機器の一部交換、放送設備の変更、車端部座席配置の変更(ロングシート化)、自動販売機の撤去などが行われました。現在も西武秩父線内運用のほか、秩父鉄道線への乗入運用、土休日には池袋発の快速急行列車として活躍を続けています。

商品概要

- ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
- ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付)
- ・フライホイール付動力ユニット搭載
- ・先頭車前面の手すりは金属製部品を装着。前回製品と比べ、より細くりアルに改良

白いボディに赤・青・緑の帯



- ・ワンマン改造直後の姿を再現
- ・妻面帯ありの姿
- ・改造当初のみ見られたダミーカプラーの電気連結器部分の青塗装を再現
- ・旧型クーラー装備
- ・シルバーシートマーク印刷済

西武鉄道株式会社商品化許諾済

編成図 A7392



ライト

(M)

ライト

オプション

幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー密連・灰:F0002

付属品

行先シール